

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	214000-01-03
事務事業名	放置自転車防止事業			担当部課	市民生活部 交通防犯課
				電話番号	04-2964-1111 内線 3351
総合計画 基本計画	施策の大綱	06	安全で安心してくらすませるまちづく	実施期間	昭和63年 ~ 年
	政策(節)	02	交通安全対策の推進	その他の計画	
	施策(項)	02	交通安全対策の推進		
予算事業名	放置自転車対策事業			予算事業番号	321
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	駅周辺における環境の美化、通行帯の安全を確保するため、市内の駅周辺に自転車放置整理区域を指定し、区域内での自転車等に対する指導、撤去等を随時行い、放置自転車の解消に努める。				

2 事務事業の目的・内容			
対象	自転車放置整理区域内、区域外の放置自転車	実施の根拠 (法令・条例等)	自転車法、入間市自転車放置防止条例、入間市自転車放置防止条例施行規則
目的 (もたらそうとする成果)	入間市駅、武蔵藤沢駅、仏子駅、元加治駅周辺に指定された自転車放置整理区域内及び区域外での自転車等の放置に対する指導、撤去等を行うことで駅周辺の環境美化及び歩道・通行帯の安全を確保する。		
全体の事業内容	入間市駅、武蔵藤沢駅、仏子駅、元加治駅周辺に指定された自転車放置整理区域内及び区域外での自転車等の放置に対する指導、撤去等を実施する。		

3 事務事業の実施状況と成果									
令和 1年度の実施内容	公共の場所等に放置された自転車が、人の移動や災害の防止活動の妨げにならないよう、自転車等の放置に対する指導や撤去等を実施。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 自転車撤去作業の実施(区域内)	目標値又は前年度値	回	6	6	4	4	3カ月に1回 (平成30年度までは2カ月に1回)	
		実績値	回	6	6	4			
		達成率又は前年度比	%	100	100	100			
	② 自転車撤去作業の実施(区域外)	目標値又は前年度値	回		52	52	45	前年度実績	
		実績値	回	52	52	45			
		達成率又は前年度比	%		100	86.54			
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① (区域内) (1回あたり)	目標値又は前年度値	台	13.5	11.2	9.7	13	前年度実績	
		実績値	台	11.2	9.7	13			
		達成率又は前年度比	%	82.96	86.61	134.02			
	② (区域外) (1回あたり)	目標値又は前年度値	台		3.1	2.6	3.2	前年度実績	
		実績値	台	3.1	2.6	3.2			
		達成率又は前年度比	%		83.87	123.08			

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	6,328 千円	6,472 千円	6,973 千円	6,813 千円	
		決算(見込)額 ①	6,112 千円	6,174 千円	6,335 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.69 人	0.74 人	0.73 人	
			嘱託・再任用	0.1 人	0.1 人	0.1 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	5,437 千円	5,826 千円	5,141 千円		
	総事業費 ③=①+②		11,549 千円	12,000 千円	11,476 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		11,549 千円	12,000 千円	11,476 千円			
効率性 指 標	指標名	放置自転車年間撤去数 ⑦	226 台	191 台	194 台		
	コスト	1台当たり ③÷⑦	51,101 円	62,827 円	59,154 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> やや向上 <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	条例に基づき、放置自転車対策に取り組んでいる。放置自転車撤去と同時に駐輪場内の放棄自転車も撤去することで駐輪場スペースを確保し、放置自転車対策に努めた。放置自転車については、終わりなき業務であり、予測不可能なものである。環境美化、周辺通行をする場所の確保などから、放置防止指導及び撤去事業を継続しなければならない。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改 善 の 評 価
	公共の場所等に放置された自転車が、人の移動や災害の防止活動の妨げにならないよう、今後も委託業者と連携し取り組んでいく。また、自転車放置整理区域内看板が経年劣化しているため、新たにシールを張替え市民に自転車放置整理区域内であることを改めて周知する。効率的に放置自転車の撤去を実施することにより、撤去回数及びコスト減少を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和 2年度の取り組み課題		
	公共の場所等に放置された自転車が、人の移動や災害の防止活動の妨げにならないよう、今後も委託業者と連携し、放置防止指導及び撤去事業に取り組んでいく。放置自転車の撤去については、状況をみながら効果的に実施していく。		
令和 3年度の取り組み課題			
公共の場所等に放置された自転車が、人の移動や災害の防止活動の妨げにならないよう、今後も委託業者と連携し、放置防止指導及び撤去事業に取り組んでいく。放置自転車の撤去については、状況をみながら効果的に実施していく。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	良好な駅周辺環境保持、安全確保のために必要な事業である。撤去回数の見直しにより効率化を図りつつ、自転車撤去数はこれまでと同水準となっており、事務の見直し効果が見られたことは評価できる。今後も他事業との連携の検討を含め事務の効率化の努力とともに、放置自転車に対する事後の対策のみならず、放置を未然に防ぐための効果的な啓発が必要である。